

報道機関各位

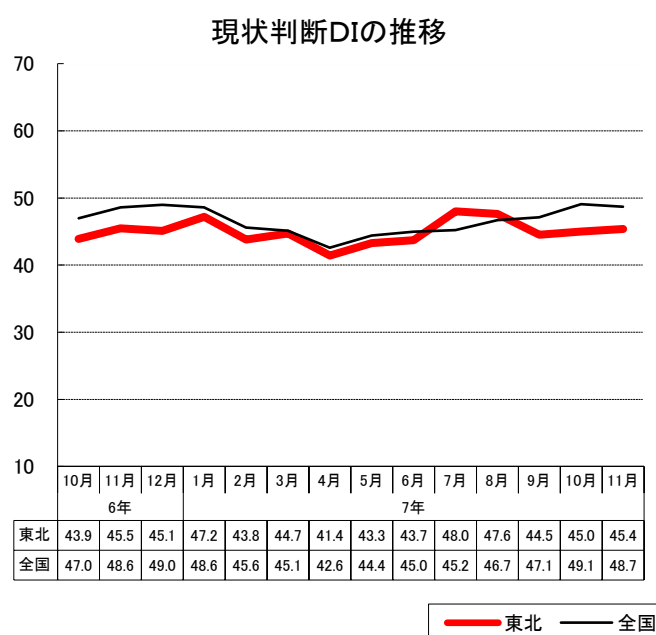
公益財団法人東北活性化研究センター  
「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和7年11月 東北分  
(東北6県)」について

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：増子 次郎 東北電力株式会社 特別顧問）は、このほど「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和7年11月 東北分（東北6県）」について、とりまとめましたのでお知らせいたします。

## 1. 季節調整値

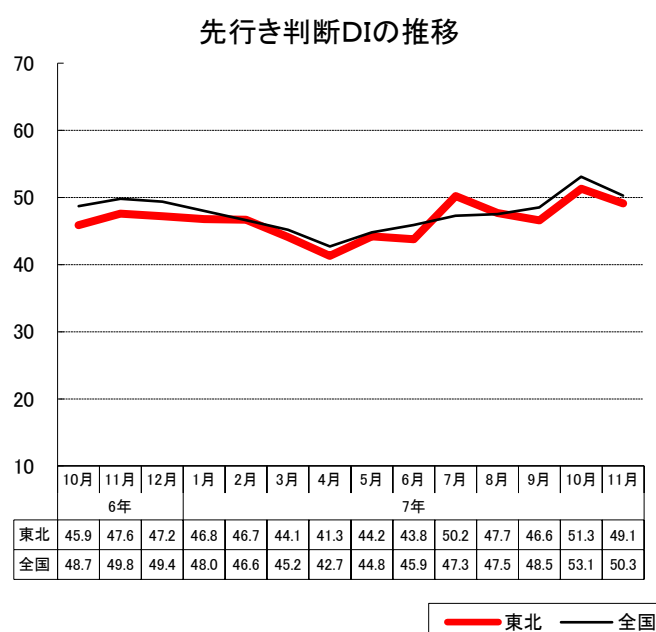
### （1）現状判断（3か月前との比較、方向性）

現状判断 DI は「45.4」と2か月連続で前月を上回った。前月と比較し+0.4 ポイント上昇した。



### （2）先行き判断（2～3か月先の見通し、方向性）

先行き判断 DI は「49.1」と2か月ぶりで前月を下回った。前月と比較し▲2.2 ポイント低下した。

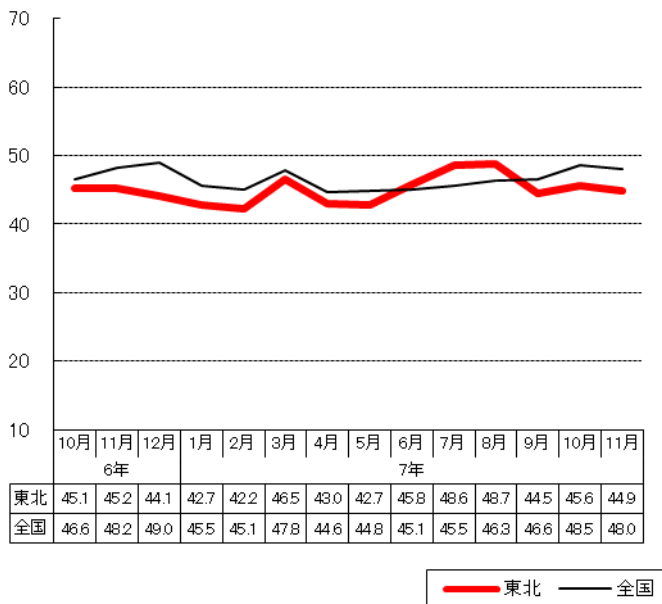


## 2. 原数値

### (1) 現状判断(3か月前との比較、方向性)

現状判断DIは「44.9」と2か月ぶりで前月を下回った。前月と比較し▲0.7ポイント低下した。

現状判断DIの推移



○家計動向関連…一般小売店、百貨店、乗用車・自動車備品販売店等の業種でDIが前月を下回ったが、スーパー、コンビニ等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「46.2」(+1.4)と、2か月連続で前月を上回った。

○企業動向関連…広告代理店・広告業協会の業種でDIが前月を上回ったが、輸送業、出版・印刷・同関連産業、通信業等の業種でDIが前月を下回った。

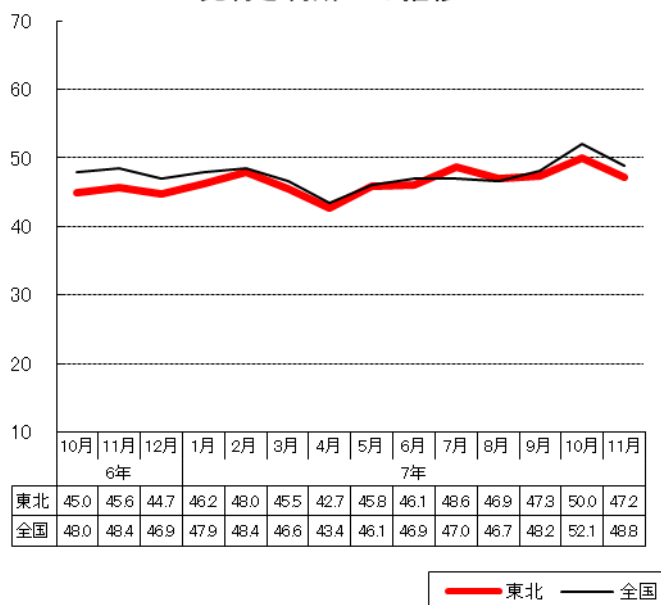
DIは「43.6」(▲4.4)と、2か月ぶりで前月を下回った。

○雇用関連…DIは「39.5」(▲6.6)と、2か月連続で前月を下回った。

### (2) 先行き判断(2～3か月先の見通し、方向性)

先行き判断DIは「47.2」と3か月ぶりで前月を下回った。前月と比較し▲2.8ポイント低下した。

先行き判断DIの推移



○家計動向関連…スーパー、コンビニ等の業種でDIが前月を上回ったが、一般レストラン、乗用車・自動車備品販売店、観光型ホテル・旅館等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「47.7」(▲3.5)と、2か月ぶりで前月を下回った。

○企業動向関連…出版・印刷・同関連産業、食料品製造業の業種でDIが前月を上回ったが、一般機械器具製造業、金属製品製造業、建設業等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「44.9」(▲3.1)と、2か月連続で前月を下回った。

○雇用関連…DIは「48.7」(+2.6)と、3か月連続で前月を上回った。

## <参 考>

### ■D I の推移（原数値）

#### （１）現状判断（方向性）D I

	6年			7年										
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東北現状	45.1	45.2	44.1	42.7	42.2	46.5	43.0	42.7	45.8	48.6	48.7	44.5	45.6	44.9
家計動向関連	43.5	45.4	45.2	42.4	42.3	46.9	42.8	43.8	45.6	48.7	48.3	43.4	44.8	46.2
企業動向関連	51.3	45.5	43.6	43.6	44.9	44.2	44.2	42.1	47.4	48.7	51.9	46.6	48.0	43.6
雇用関連(参考)	42.5	43.8	38.8	42.5	36.3	48.6	41.7	37.5	44.4	47.2	44.7	47.4	46.1	39.5

#### （２）先行き判断D I

	6年			7年										
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東北先行き	45.0	45.6	44.7	46.2	48.0	45.5	42.7	45.8	46.1	48.6	46.9	47.3	50.0	47.2
家計動向関連	43.1	46.2	44.8	45.5	47.6	45.4	42.3	45.9	45.3	47.9	46.8	46.4	51.2	47.7
企業動向関連	49.4	44.2	44.2	47.4	48.7	46.8	43.6	45.4	46.7	50.6	50.6	53.4	48.0	44.9
雇用関連(参考)	47.5	45.0	45.0	47.5	48.8	43.1	43.1	45.8	50.0	48.6	39.5	40.8	46.1	48.7

※D I（Diffusion Index）について…50 を基準とし、50 を超えると景気が良い方向にあることを示す。

### ■調査の概要

調査期間 令和7年11月25日～30日

回答者数 177/189 名、回答率 93.7%（全国 1,803/2,050 名、88.0%）

以 上

#### <お問い合わせ先>

公益財団法人 東北活性化研究センター（担当：木村 和也）

〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-9-10

TEL：022-222-3394 FAX：022-222-3395

## <別 紙>

### ■特徴的と思われる判断理由（ウォッチャーのコメントから抜粋）

#### （１）現状判断理由

##### ○「やや良くなっている」

（スーパー）…来客数と買上点数が回復傾向にある。買い回りをしていた客が戻りつつある。

（その他専門店〔靴〕）…冬物商材が売れ始めているが、初雪が降ってやむを得ず購入している印象を受ける。前年と比べて値上がりしており、購入に慎重な客が多い。

（一般レストラン）…単価は変わらないが、来客数が少し伸びている。景気が良くなったというよりも、忘年会を前倒しして実施している人たちが多い印象を受ける。

（都市型ホテル）…年末年始や欧米、オーストラリアからのインバウンドの先行予約が好調である。

（通信会社）…サービスエリアの拡大に伴い、放送サービス、通信サービス共に契約者数が増加している。年代も40代から70代と幅広く、両方のサービスにセットで加入する世帯も多い。また、集合住宅への一括導入件数も順調に伸びている。

（美容室）…技術売上、商品売上共に前年比104%以上となっている。僅かながら購買量は回復傾向にある。

（その他サービス〔自動車整備業〕）…原材料価格や光熱費、人件費は上がっているが、販売価格も値上げできているため、売上が伸びている。

##### ○「変わらない」

（商店街）…当地では、熊の出没により高齢者を中心に徒歩での外出を控える人が増えていることに加え、インフルエンザの流行による学級閉鎖などがみられる。商店街の売上は横ばいだが、来街者数が3か月前より1割程度減少している。

（コンビニ）…地方では中小企業が不振で給料も上がっていない。物価高が続くなか、目的買いはあっても衝動買いはないことが売上に影響している。

（家電量販店）…来客数は前年を下回っている。OSサポート終了の影響が続くパソコンやスマートフォン、調理家電の販売台数は伸びている。テレビ、冷蔵庫、エアコンなどは単価が上がっているものの販売台数は前年を下回っており厳しい状況である。冬物商材も売上が鈍化しており厳しい状況である。

（乗用車販売店）…販売台数は新車、中古車共に前年比8～9割と依然低迷している。物価高により、通常であれば買換えのタイミングの顧客が購入に踏み切れないなどの影響が出ている。

（住関連専門店）…建築業界では、資材価格の高騰による建築費の上昇がみられる。

（その他小売〔ショッピングセンター〕）…売上は前年比103%、来客数97%となっており、前月と同じ傾向である。食物販などデイリー商戦をみても来客数は前年比102%で前月から変化していない。全体感としては様子見の状況が続いているとみている。

（タクシー運転手）…買物や通院、忘年会での利用者は増えているものの、熊の出没による外出控えもあり、利用者数は例年と比べ少なくなっている。

- (遊園地) …天候が良くイベントも追加したが、来客数は前年と同程度である。
- (その他住宅[リフォーム]) …生活必需品の価格高騰により、大型の増改築工事や塗装工事が大きく減少している。小規模な断熱工事及び暖房器具の購入は増加している。
- (輸送業) …中国向け機械装置の出荷延期が続いている。新たな装置製造の予定もなく、輸出貨物取扱数量に大きな影響を及ぼしている。
- (広告業協会) …物価上昇が止まらず、個人消費の回復見込みが薄い状態では、広告業界が浮上するのは難しい。3か月前の状況とほぼ変わりなく、低迷状態が続いている。
- (その他雇用) …物価高の影響から、製造業、卸売業、小売業で求人を控える動きが続いている。

### ○「やや悪くなっている」

- (百貨店) …食品、化粧品等は堅調だが、婦人・紳士衣料品の落ち込みが著しい。
- (衣料品専門店) …秋冬のオケージョン需要は安定している。しかし、世の中が値上げムードのなか、天候と同様に購買意欲は不安定で、需要が読みづらい状態である。
- (競艇場) …来客数が減少しているため、売上が上がらない状況が続いている。
- (食料品製造業) …販売量の前年割れに歯止めがかからない。
- (出版・印刷・同関連産業) …様々な業界の人と話をするが、特に建設業、飲食業は景気が悪いようで、広告や印刷の注文も減っている。
- (通信業) …卸値など全体的にコストが上がっている。
- (人材派遣会社) …求人数は好調である。しかし、中旬以降、求職者数は減少が著しくなっており、前年比80%前後で推移している。
- (職業安定所) …最低賃金引上げ等により、求人数が減少傾向にある。

### ○「悪くなっている」

- (一般小売店[酒]) …米を筆頭に食品の価格高騰、降雪に係る費用等の負担が大きく、飲み会や外食など遊興費に対する消費者の節約意識が今までにないほど高まっている。そのため、飲食店などへの販売量はかなり鈍くなっており、予約がない日は臨時休業とする店も出てきている。
- (農林水産業) …青果物の売上が悪い。

## (2) 先行き判断理由

### ○「やや良くなる」

- (通信会社) …1～2か月先に受注が増えそうな案件が数件出てきている。
- (食料品製造業) …商品のブランディングを再構築することで、販売量の回復を図る予定である。
- (出版・印刷・同関連産業) …年度末にかけて役所等からの発注が多少期待できる。
- (通信業) …年度末に向け、システムの改変やAIの導入などについて客からの引き合いが増える見込みである。
- (人材派遣会社) …新政権の経済政策により、景気の底上げが期待できる。また、AI需要の高まりにより、製造業を中心に景況感は良くなるとみている。

## ○「変わらない」

(スーパー)…政府の経済対策により、消費マインドは多少プラスに変化するとみている。

(コンビニ)…食料品の値上げにより売上は増加し、前年並みの推移になるが、来客数や買上点数は減少が続くとみている。

(乗用車販売店)…物価高騰の影響もあり、中古車の商談件数が増加傾向にある。中古車の在庫台数がそろえば新車分もカバーできるとみているが、新車への買換えが減少すると下取り車の在庫台数も当然足りなくなる。新車の販売量が増えなければ大きな変化はないとみている。

(一般レストラン)…物価高が続くなか、忘年会、新年会の予約状況は例年よりもかなり少ない。会社関係が少ないのは、宴会のスタイルが変わったためとみている。

(観光型旅館)…閑散期に入るがインバウンドの需要は増してくる。9割超が台湾からの客になるため、日中関係悪化の影響は少ないとみている。

(一般機械器具製造業)…半導体の在庫調整が春先まで続くとの情報がある。

(求人情報誌製作会社)…最低賃金引上げが、資金面で企業活動の足かせとなることを危惧している。労働者の手取りも大事だが、原資となる売上に転嫁できないと人員を雇えないと話す企業もある。

(職業安定所)…求人数、求職者数に大きな変動はない。ただし、年末から年度末にかけて工場閉鎖や事業縮小に伴う雇用調整の動きも見られ、今後も注視する必要がある。

## ○「やや悪くなる」

(農林水産業)…米価が高値を維持しているものの、設備の老朽化により、耕作面積を縮小せざるを得ない。

(金属製品製造業)…若干だが減産の情報が入ってきている。

(建設業)…今年度想定していた主要な工事受注が一段落している。

## ○「悪くなる」

(一般小売店[寝具])…11月、12月に商品の動きが全くなければ、1月、2月はより悪化することが懸念される。不安しかない。

(その他専門店[酒])…政府が抜本的な経済対策や米価高騰対策を実施していないため、消費を抑える傾向が強くなるとみている。

(旅行代理店)…春節期間のインバウンドの延べ宿泊者数、販売額が減少傾向にある。

本資料は当センターの責任でまとめたものです。

以上